※令和４年度以降入学生用

学校番号	T3011

令和５年度　公民　科

教科	公民	科目	公共	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	公共（東京書籍）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・第１部で、現実社会の諸課題を見いだし、解決に向けて選択・判断の手がかりとなる考え方や「公共的な空間」における基本的原理を学習します。第１ 部で学んだ考え方や基本的原理を活用して、第２部では、政治、法、経済、職業生活、国際社会の分野ごとに学習します。第３部では、持続可能な地域、国家・社会および国際社会づくりをにない、公共の精神をもった自立した主体になることをめざし、現代の諸課題を探究する学習活動に取り組みます。
・授業では、まず現代社会の基本的知識を習得し、それを活用して、身近な課題から地球規模の課題まで取り上げ、それらに対して、自ら考え、周りの人と話し合う活動を踏まえて、自分の考えを発表したり、議論したりする活動を行います。
・授業では、板書を書き写すだけでなく、自らの気づきを発信する等の積極的な授業参加を求めます。
・定期考査、小テスト、レポート、ワークシート、授業への取り組みを勘案して総合的に評価します。

2　学習の到達目標

人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
(2) 現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。
(3) よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

※令和４年度以降入学生用

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解しており、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断することができ、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論することができる。	よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようしており、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深めようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	公共的な空間をつくる私たち	(1)現代社会に生きる青年 1 青年期と自己形成の課題 2 自己形成と社会への参画	a:青年期の特徴や社会参画の意義などについて理解し、諸資料から、必要な情報を効果的に調べまとめている。 b:青年期に「私らしさ」がどのようにつくられ、「私」がどのように社会とかかわるのかについて多面的・多角的に考察するとともに、理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。 c:青年期に「私らしさ」がどのようにつくられ、「私」がどのように社会とかかわるのかについて、主体的に追究している。	定期考査 小テスト レポート	定期考査 レポート ワークシート	ワークシート 観察

※令和４年度以降入学生用

		(2) 社会的な関係のなかで生きる人間 1 個人として尊重される人間 2 社会的な存在としての人間 3 伝統・文化のなかの人間	a:人間存在を、個人としての尊厳、社会的存在、伝統・文化と人間の三つの側面から先人の考え方を手がかりに理解し、諸資料から、必要な情報を効果的に調べまとめている。 b:個人と社会とのかかわりについて、先人の考え方を手がかりとして多面的・多角的に考察するとともに、理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。 c:個人と社会とのかかわりについて、主体的に追求している。	定期考査 小テスト レポート	定期考査 レポート ワークシート	ワークシート 観察
	公共的な空間における人間としての在り	1 功利主義と幸福の原理 2 義務論と公正の原理 活用　生命倫理について考える 活用　環境倫理について考える	a:現代の諸課題について判断し選択する際の手がかりとなる功利主義や義務論などの考え方について理解し、諸資料から、必要な情報を効果的に調べまとめている。 b:現代の諸課題について判断し選択する際の手がかりとなる功利主義や義務論などの考え方を活用して、生命倫理や環境倫理について多面的・多角的に考察し、判断するとともに、理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。 c:功利主義や義務論などの考え方を活用して、現代の諸課題について主体的に追究している。	定期考査 小テスト レポート	定期考査 レポート ワークシート	ワークシート 観察

※令和４年度以降入学生用

	公共的な空間における基本的原理	1 公共的な空間における協働とは 2 民主主義とは 3 立憲主義とは 4 人権保障の意義と展開	a:公共的な空間における基本的原理である民主主義と、それを実現するための考え方について理解し、諸資料から、必要な情報を効果的に調べまとめている。 b:公共的な空間における基本的原理の意義とそれらを実現する上での課題について多面的・多角的に考察し、判断するとともに、理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。 c:公共的な空間における基本的原理の意義とそれらを実現する上での課題について、主体的に追究している。	定期考査 小テスト レポート	定期考査 レポート ワークシート	ワークシート 観察
	民主政治と私たち	テーマ 1　民主政治と政治参加 追求しよう　民意を反映した政治を実現するには？ 1 私たちの民主政治 2 地方自治のしくみと役割 3 国会のしくみと役割 4 内閣のしくみと役割 5 政治参加と選挙 6 政党と利益集団 7 メディアと世論	a:民主政治の実現の観点から、政治のしくみについて理解し、諸資料から、必要な情報を効果的に調べまとめている。 b:政治のしくみや運用にかかわる課題について、民主政治の実現の観点から多面的・多角的に考察し、判断するとともに、理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。 c:政治に関する考え方や機関、制度について、民主政治の実現の観点から、主権者として主体的に追究している。	定期考査 小テスト レポート	定期考査 レポート ワークシート	ワークシート 観察
	法の働きと私たち	テーマ 1　法や規範の意義と役割 追求しよう　法は私たちの生活にどのようにかかわるのか？ 1 法と社会規範の役割 2 法の成立と適用	a:法や規範の意義と役割とその適用について理解し、諸資料から、必要な情報を効果的に調べまとめている。 b:法や規範はどのように生活とかかわるかについて多面的・多角的に考察し、リーガル・マインドを身に付けるとともに、理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。 c:法や規範の意義と役割とその適用について、主体的に追究している。	定期考査 小テスト レポート	定期考査 レポート ワークシート	ワークシート 観察

※令和４年度以降入学生用

		テーマ２　市民生活と私法 追求しよう　現代の市民生活における司法の役割と意義は何か？ 1 市民生活と法 2 多様な契約 3 消費者の権利と責任	a:市民生活における私法の役割について理解し、諸資料から、必要な情報を効果的に調べまとめている。 b:市民生活における私法の役割について多面的・多角的に考察し、自立した消費者としての自覚を身に付けるとともに、理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。 c:市民生活における私法の役割について、消費者としての立場から主体的に追究している。	定期考査 小テスト レポート	定期考査 レポート ワークシート	ワークシート 観察
		テーマ３　国民の司法参加 追求しよう　国民が司法に参加するうえで考えるべきことは何か？ 1 司法のしくみと役割 2 刑事司法と司法参加の意義	a:司法のしくみと役割や裁判員制度などについて理解し、諸資料から、必要な情報を効果的に調べまとめている。 b:現在の裁判制度について、裁判員や被告人の立場に立つなど、多面的・多角的に考察し、判断するとともに、理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。 c:裁判制度について、社会秩序の維持の観点から、主体的に追究している。	定期考査 小テスト レポート	定期考査 レポート ワークシート	ワークシート 観察
後期	経済社会で生きる私たち	テーマ 1　現代の経済と市場 追求しよう　公正で自由な経済活動のために政府の役割はどうあるべきか？ 1 私たちと経済 2 市場経済のしくみ 3 国民所得と経済成長	a:経済活動の意義や経済のしくみについて理解し、諸資料から、必要な情報を効果的に調べまとめている。 b:経済活動について、公正や自由といった側面など多面的・多角的に考察し、判断するとともに、理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。 c:効率的な資源配分を達成するためにどのような方法や課題があるかについて、政府の役割などを踏まえて主体的に追究している。	定期考査 小テスト レポート	定期考査 レポート ワークシート	ワークシート 観察

※令和４年度以降入学生用

		テーマ 2　市場経済における金融の働き 追求しよう　金融はどのような役割をになっているのだろうか？ 1 金融のしくみと働き 2 中央銀行の役割と金融環境の変化	a:貨幣や金融の役割について理解し、諸資料から、必要な情報を効果的に調べまとめている。 b:中央銀行の政策が社会に与える影響について多面的・多角的に考察し、判断するとともに、理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。 c:金融と自分の生活とのかかわりについて、主体的に追究している。	定期考査 小テスト レポート	定期考査 レポート ワークシート	ワークシート 観察
		テーマ 3　財政の役割と持続可能な社会保障制度 追求しよう　「持続可能な財政」を実現するためにどうするべきだろうか？ 1 財政の働き 2 財政の課題 3 社会保障の考え方 4 社会保障の考え方とこれから	a:財政の働きと租税、社会保障とのかかわりについて理解し、諸資料から、必要な情報を効果的に調べまとめている。 b:日本の財政状況について多面的・多角的に考察し、判断するとともに、理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。 c:税制や社会保障のあり方について、主体的に追究している。	定期考査 小テスト レポート	定期考査 レポート ワークシート	ワークシート 観察
	私たちの職業生活	テーマ 1　働くことの意義と職業選択 追求しよう　これからの時代の職業選択をどのように考えればよいだろうか？ 1 働くということ 2 多様な職業選択	a:働くことの意義や職業選択のポイントなどについて理解し、諸資料から、必要な情報を効果的に調べまとめている。 b:何のために働くかなど、自分のキャリアについて多面的・多角的に考察し、判断するとともに、理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。 c:これからの職業選択について、主体的に追究している。	定期考査 小テスト レポート	定期考査 レポート ワークシート	ワークシート 観察

※令和４年度以降入学生用

		テーマ 2　労働者の権利と雇用・労働問題 追求しよう　望ましい労働環境を実現するために必要な取り組みは何か？ 1 労働者の権利 2 現代の雇用・労働問題	a:労働者の権利や現代の雇用・労働問題について理解し、諸資料から、必要な情報を効果的に調べまとめている。 b:現在の雇用・労働環境について多面的・多角的に考察し、判断するとともに、理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。 c:現代の社会における働きやすい労働環境について、主体的に追究している。	定期考査 小テスト レポート	定期考査 レポート ワークシート	ワークシート 観察
	国際社会の中で生きる私たち	テーマ 1　国際社会のルールとしくみ 追究しよう　国際社会の課題を解決するためにどのようなルールが必要か？ 1 国際社会の成り立ち 2 国際連合の役割	a:国際社会のしくみやルールについて理解し、諸資料から、必要な情報を効果的に調べまとめている。 b:国際社会の課題について多面的・多角的に考察し、どのようなルールが必要かなどを判断するとともに、理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。 c:国際機関や地域機構などの国際社会を構成する主体について、主体的に追究している。	定期考査 小テスト レポート	定期考査 レポート ワークシート	ワークシート 観察
		テーマ 2　国際社会と平和主義 追求しよう　国際社会の平和と安全を実現するには？ 1 日本の平和主義と冷戦 2 冷戦後の世界と日本	a:日本の平和主義について理解し、諸資料から、必要な情報を効果的に調べまとめている。 b:日本の「平和と安全」がどのように守られてきたかについて多面的・多角的に考察し、判断するとともに、理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。 c:国際社会の平和と安全を実現するための方法について、主体的に追究している。	定期考査 小テスト レポート	定期考査 レポート ワークシート	ワークシート 観察

※令和４年度以降入学生用

		テーマ 3　国際平和への課題 追求しよう　国際社会における責任ある行動とは何か？ 1 現代の紛争とその影響 2 平和な国際社会に向けて	a:現代の紛争の特徴や平和とはどのような状態かについて理解し、諸資料から、必要な情報を効果的に調べまとめている。 b:紛争とその影響について多面的・多角的に考察し、判断するとともに、理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。 c:日本の国際貢献について、主体的に追究している。	定期考査 小テスト レポート	定期考査 レポート ワークシート	ワークシート 観察
		テーマ 4　グローバル化する国際経済 追求しよう　経済のグローバル化は現代社会にどのような影響をもたらしたか？ 1 貿易のしくみ 2 国際金融のしくみ 3 グローバル化と今日の国際経済 4 国際経済の課題	a:貿易の役割や国際金融のしくみ、現在の国際秩序、国際的な経済格差問題について理解し、諸資料から、必要な情報を効果的に調べまとめている。 b:経済のグローバル化が社会にもたらす影響について多面的・多角的に考察し、判断するとともに、理解したこと、考察したことなどを適切な方法で表現している。 c:SDGs について、主体的に追究している。	定期考査 小テスト レポート	定期考査 レポート ワークシート	ワークシート 観察
	持続可能な社会づくりに参画するために	1 探究のイメージをつかもう 2 探究プロセス	a:課題解決に必要な事項を理解し、第 1 部・第 2 部で学習した知識と関連付けるとともに、必要な資料を収集・整理し、必要な事項を抽出しまとめている。 b:課題解決に向けて必要な資料や情報を収集し、分析したり考察したり判断したりするとともに、得られた結果や自らの主張を、論拠を明確にして表現している。 c:探究のための学習計画を踏まえて、探究活動の進行を自ら振り返り調整しながら、解決に向けて主体的に取り組んでいる。	レポート ワークシート	レポート ワークシート	ワークシート 観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度